

## 第72回熊本県高等学校生徒理科研究発表会 祝最優秀賞受賞 熊本県1位 全国大会出場決定！

10月24日(日)に行われた生徒理科研究発表会に、自然科学部の地学分野と物理分野が参加しました。地学分野は研究テーマ「太陽からの受熱量と気象との関係」で部会長賞を受賞。物理分野は研究テーマ「光マイクの研究Ⅲ～2山分布によるノイズキャンセリングの可能性～」で最優秀賞(1位)を受賞することができました。

物理分野は、来年の2月12日(土)に沖縄県で

実施される九州大会、そして、来年の7月31日

(日)に東京都で実施される全国総文祭に熊本県代表として出場します。物理分野は、3年連続、最優秀賞を受賞することができました。

また物理分野は科学展と日本学生科学賞にも出品。科学展では熊本県教育委員会賞を受賞、日本学生科学賞では優秀賞を受賞し、熊本県代表で中央審査進出が決定しました。

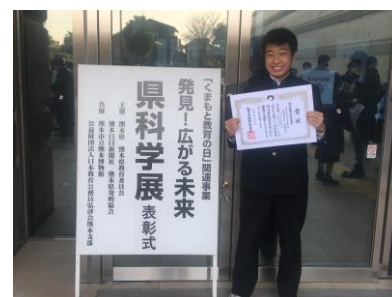
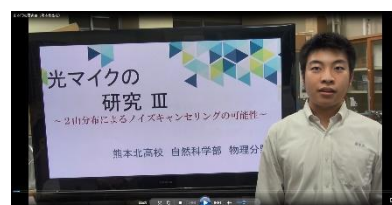


図1 生徒理科研究発表会にオンライン発表の様子および科学展表彰式後の写真

## 日本金属学会2021年秋季大会 「高校生・高専学生ポスター発表会」 祝優秀賞受賞！

日本金属学会2021年秋季(第169回)大会に、本校から3年F組の化学班が「生分解性プラスチックの生成と分解」をテーマにオンライン上でポスター発表をしました。

その結果、上位16校に選ばれ、優秀賞を受賞しました。

この内容は、日本金属学会会報誌「Materia Japan Vol.60」にも紹介されています。



図2 金属学会の表彰状と会報誌を持った研究グループのメンバー

## SSH NEWS

## 2年文系および2年英語科 総合的な探究の時間 探究計画報告会

普通科2年生文系クラスおよび英語科の総合的な探究の時間で取り組んでいる課題研究の研究テーマと研究計画について、理系クラスと同様にポスター発表会を実施しました。

この会は自分たちの研究テーマの先行研究を調べ、どのような方法で研究を進めていくか等を

を探究計画書としてまとめ発表し、同級生や先生方から質問やアドバイスをもらい今後の研究に生かすためのものです。

発表を聞いた生徒たちは各自 Chromebook を使って、発表に対するコメントシートを随時送りました。

報告会実施後のアンケートの生徒の感想でも

「他の班の発表を聞いてみんなの研究のテーマや内容が興味深いなと思いました。自分たちの研究にも生かしていきたいと思いました。」「先生方からのアドバイスなどで、これから自分たちがどのように調べていくかを考えることができた。」などの意見が見られました。



図3 総合的な探究の時間での探究計画報告会で発表の様子。Chromebookを利用してコメントを共有した。

## 2年文系および2年英語科 アントレプレナーシップ入門講話を実施

11月18日(木)に、崇城大学総合教育センターの川副智行教授による「アントレプレナーシップ教育入門講話」を実施しました。ここでのアントレプレナーシップ教育とは、起業ということにとらわれず、未知の課題

を積極的に解決する行動力や新しい価値を発信するための考え方を学ぶことを意味します。

イノベーションに繋がるアイデアを出す機会には高校生にもあること、その際にバックキャストによる考え方が

大切であること等が紹介されました。



図4 資生堂でのシャンプーの研究について紹介されている様子